



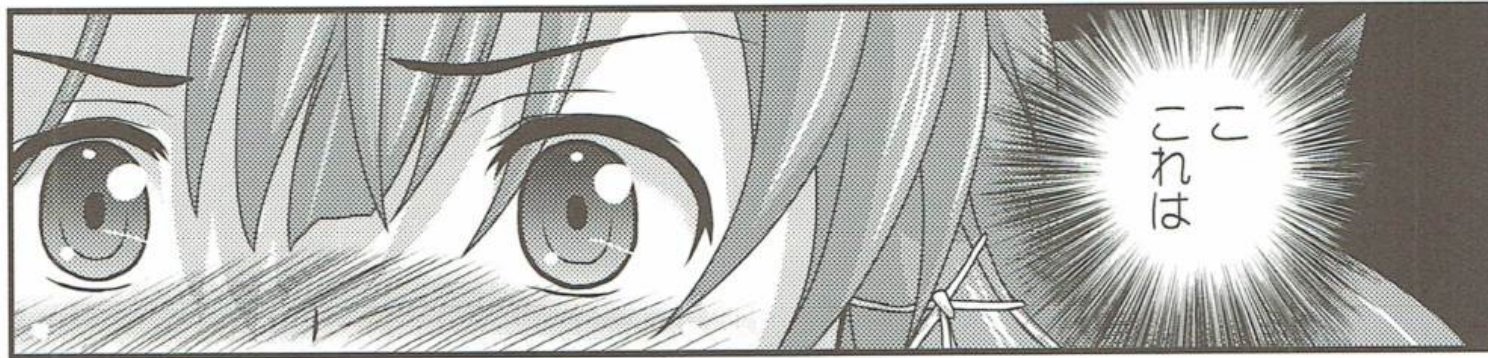
Mein Stern

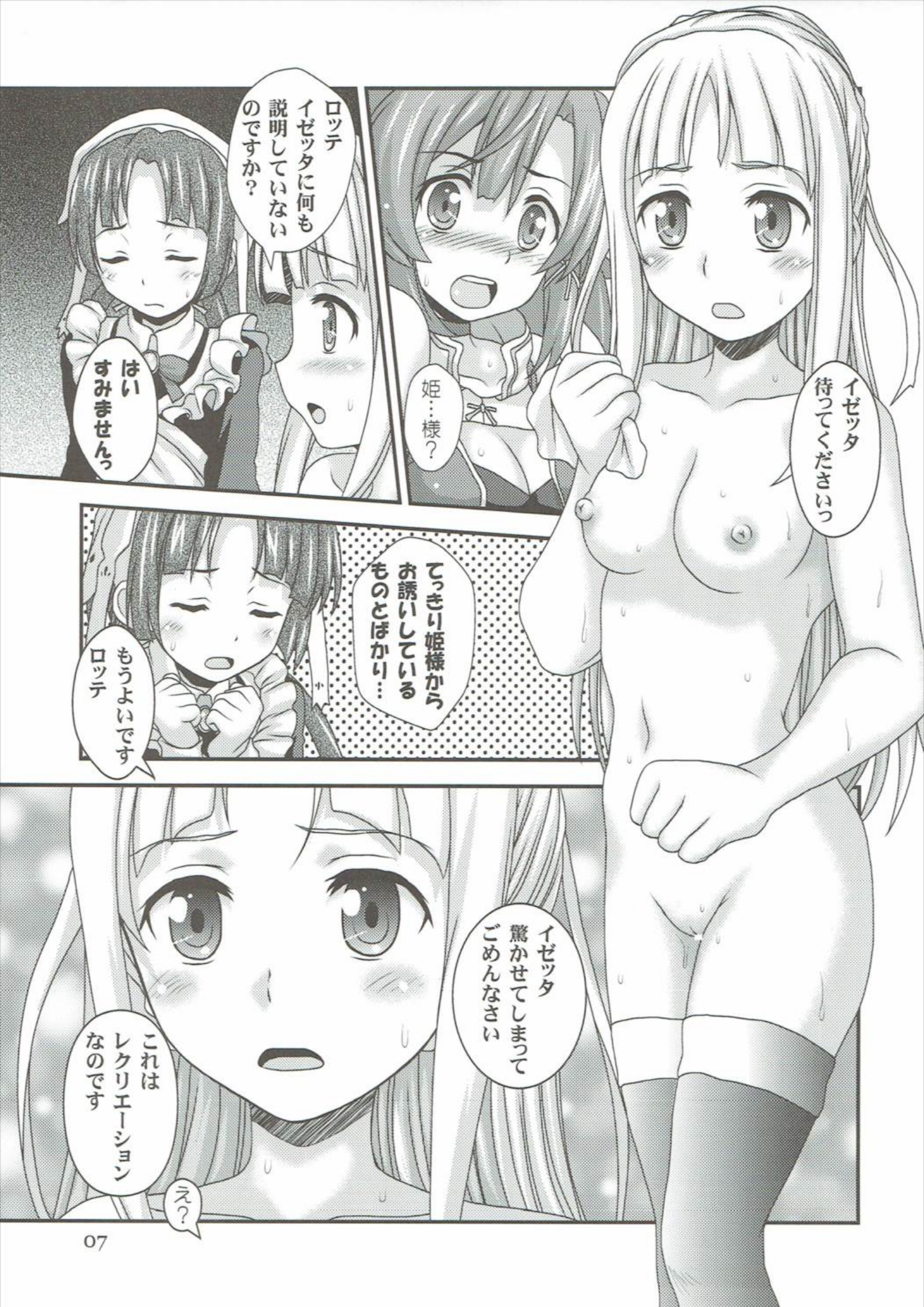
for adult only



Mein
Stern







イゼッタ
待っててくださいっ

姫…様？

ロツテ
イゼッタに何も
説明していません
のですか？

はい
すみませんっ

てっきり姫様から
お誘いしている
ものとばかり…

もうよいです
ロツテ

イゼッタ
驚かせてしまって
ごめんなさい

これは
レクリエーション
なのです

え？



元々は戦果を挙げた
兵士や優秀な民間人を
称えるための余興でした

我が国は
財政も困窮し
満足な褒美も
与えられない

せめて我が身を
捧げてでも
国民を労いたいと
このような場を
設けているのです



はい我々のような
下士官でも手柄を
立てれば姫様と
体を重ねられる

普段は遠くから
見つめているだけの
憧れの存在なのに

我々の陰茎を啜えたり
自らの秘部に口づけ
させていただいたり
軍功によつては
あんなことまで…



ですので我々も
こうして体を張って

姫様のため
エイルシュタットのため
奉仕しているのです

んむふうう

んぼあは

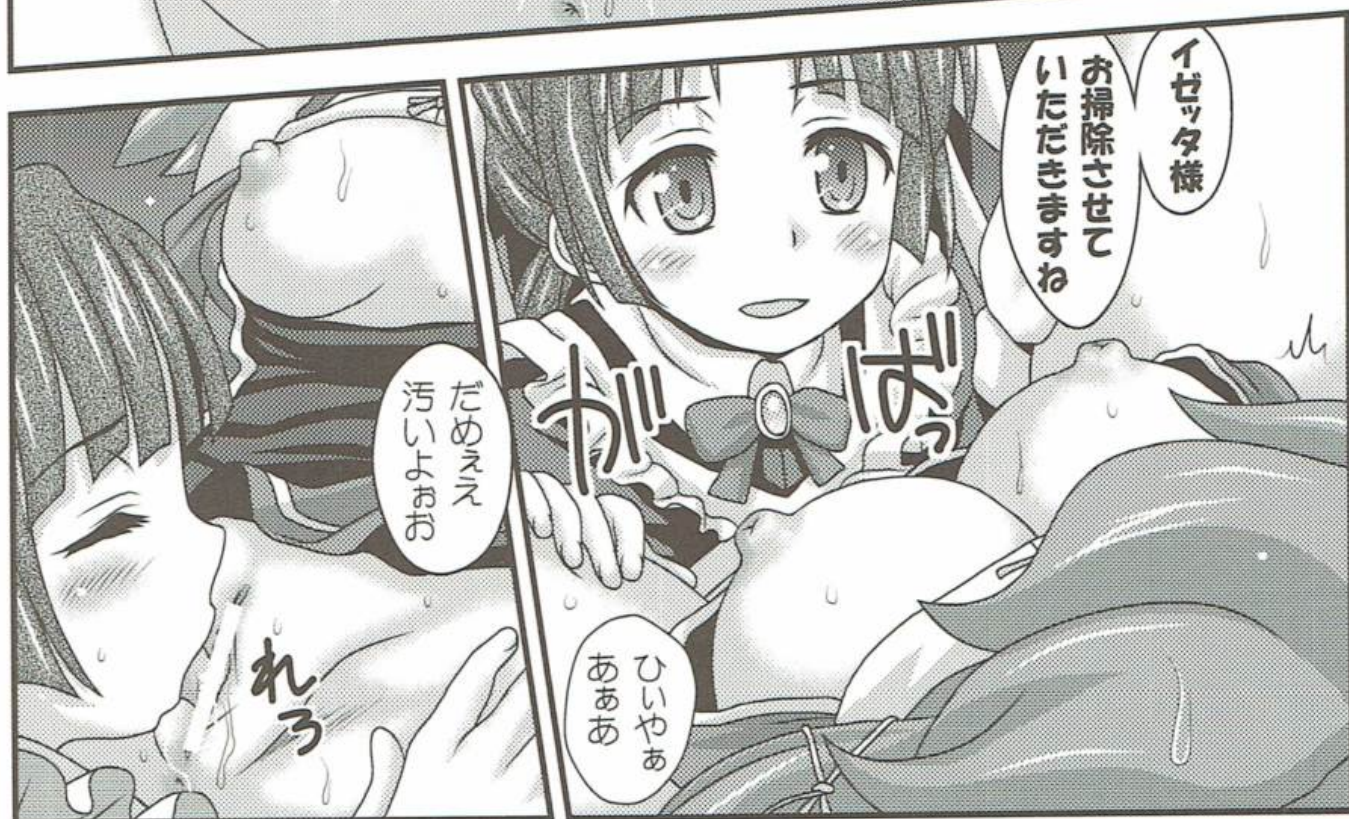


これこそが
全国民から
尊敬される
姫様のお姿です

ピアンカ
さん









ふぁあ

イゼツタ
力を抜いて

はい
姫様あ

にゅん



くぁあ

あはあ



んぐふぁあ
あぁあつ

ズググ

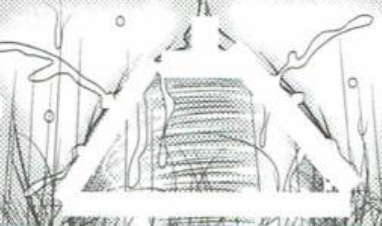


イゼッタ様
どうですかあ

おちんちん
挿入してる
挿入してる
トキ

アッ

アッ



はい...こうして
おちんちんを
受け入れているのも
姫様のため...

決して
気持ちいいから
じゃないけし

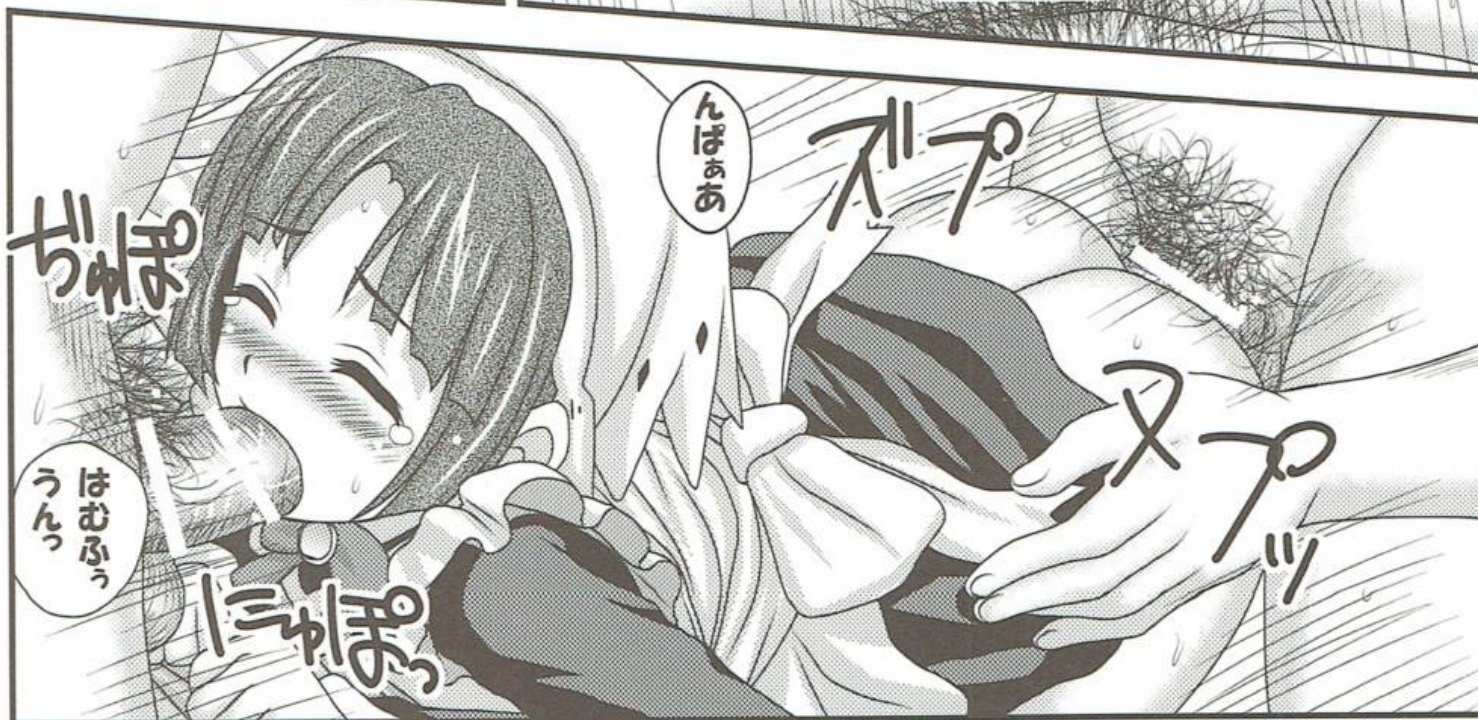
ゆっさ

ゆっさ



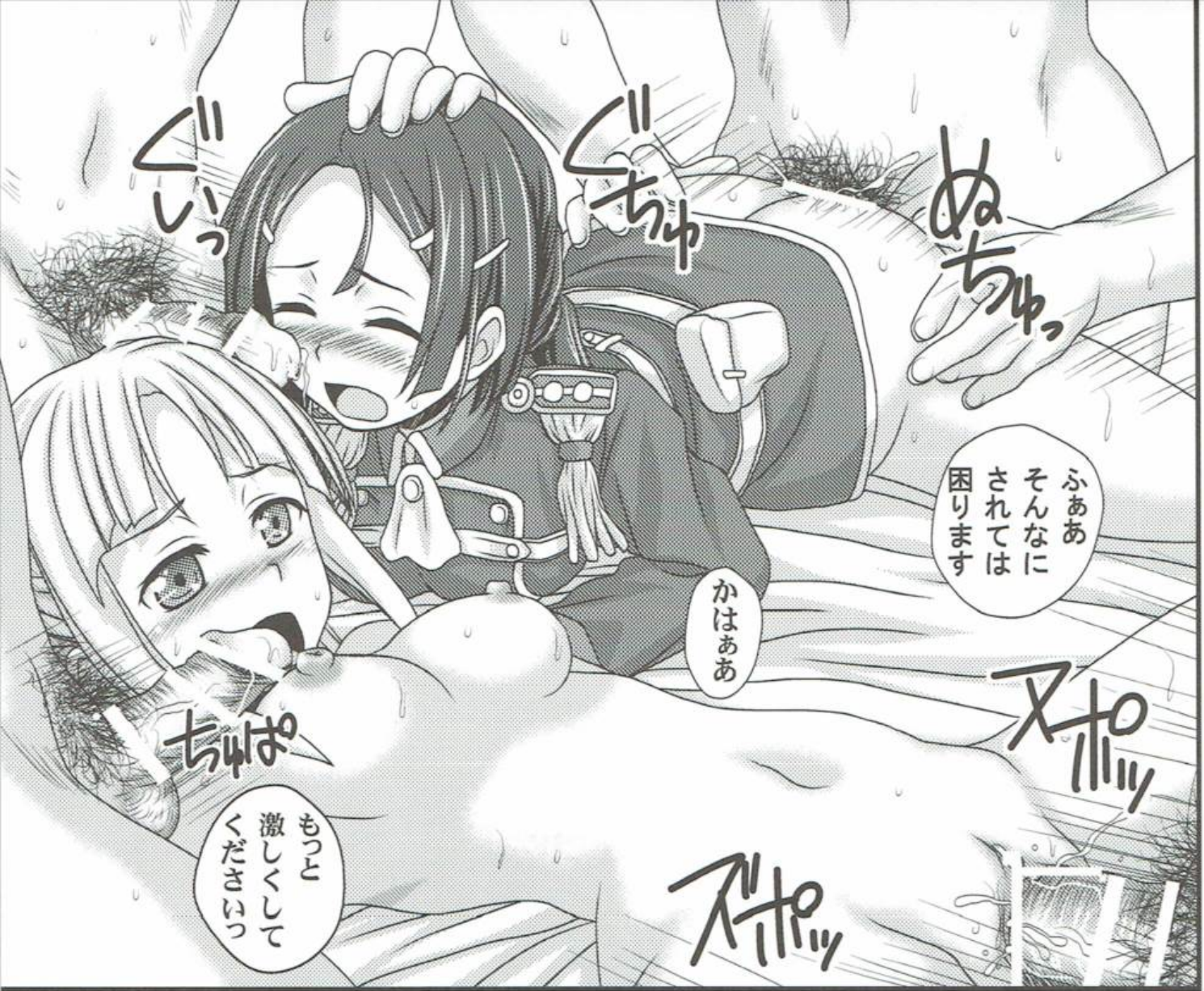
こうしてイゼッタも
体を奉げてくださる
ことで兵士たちの
士気が上がるのです

ズッ
ズッ



でも…すごく
気持ちいいよおお





ふああ
そんな
されては
困ります

かはああ

ちゅっ

もっと
激しくして
ください

すぽっ

すぽっ



みんな私と
一緒なんだ

姫様もロツテも
ピアンカさんも
楽しそう

ふああもう
いっちゃいますっ

ちゅっ

すぽっ



くはあああ
あああんっ

んぐまじっ

ドブッ



かはああ

ぶはあっ

ふあああ
ああああ

んぐんぐん

ドクンッ



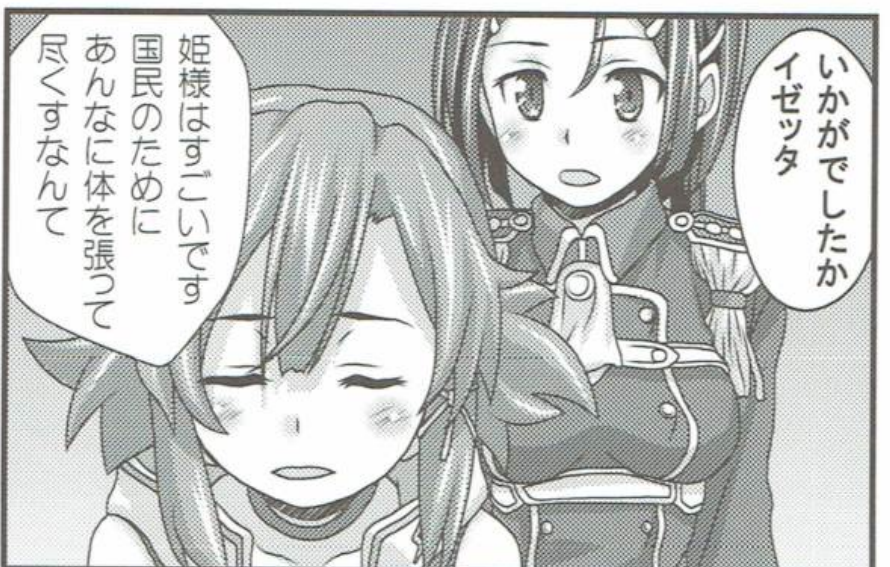
んくはあああああ

ぷはあああああ

ドブ



あなたは
何も理解して
いませんね



いかがでしたか
イゼツタ

姫様はすごいです
国民のために
あんなに体を張って
尽くすなんて



国のため国民のため
というのは後付けの建前
実際はフィーネ様の毎日の
ご苦勞を勞うための
逆ハーレム

つまりここに
いる
男たちは…
フィーネ様の性欲を
処理するための道具に
ほかなりません



なら私と
一緒だね

え？

もちろん強制されて
いるのではなく
姫様のためにこの体を
奉げているのです

私やロツテは姫様の建前に
お付き合っているだけ

じゃあ
あなたたちは
何のために



姫様が求めるなら
私はなんだってやる

一緒に淫欲の渦に
吞まれるのも
魔法を使って
敵を倒すことも

本編で描けなかった
ビアンカおっぱい
とおまけの
ロッチ
すじチラ



こんにちは、七名菜奈です。というわけで「終末のイゼッタ」です。
今回は放送中、しかも原作なしのオリジナルアニメが題材の上、
最終回前に入稿して発行日が最終回後というなかなかきつい状況でした。
これを書いている時点ではまだ「終末」が見えないので
発行の頃には世間の評価がどうなっているのか、不安です…。

「終末のイゼッタ」は初回から見てはいたもののノーチェックで
冬コミ新刊も別の作品を考えていたのですが、
4話を見て今回のプロットが降りてきました(笑)。
そのため時間軸的には4話から6話あたりの
エイルシュタットに戻ってからパイがどうこの時期とと思ってください。

それにしてもイゼッタの服のデザインは構造が難しくて着脱がどうなるのか、
合わせはどこなのかがわからないのでこんな扱いになりました。
まあ「こうやっておっぱい露出させてください」的にしか見えないので
これはこれで正解な気もしますが(笑)。
フィーネの右脇腹の傷跡も一応つけています。
決してトーン指定ミスとかではないので念のため。

あと6話でイゼッタとビアンカに比べフィーネは貧乳な印象操作がありました、
シャワーシーン見る限りはそこそこあるように見えるんですね。
6話以前に下描きを始めていたので、迷った末ちょっと控えめ程度にしています。
代わりにロッチェはぺたんこになりました。

「終末のイゼッタ」本編がどんなラストを迎えたのか現時点ではわかりませんが、
ハッピーエンドでなくてもきれいに終わってくれたらいいなーと思いつつ
今回はこの辺で。ではまた。

七名菜奈 2016/12

発行日★2016年12月31日

執筆・編集★七名菜奈 Twitter ID:@heartsandcrusts

発行元★HEARTS & CRUSTS <http://heartsandcrusts.la.coocan.jp/>
(ホームページURLが変わりました)

印刷★大陽出版株式会社

この本は成人向けの内容です。18歳未満の方は購入できません。
乱丁・落丁の場合やご意見・ご感想、お問い合わせなどはHPのメールフォームから
ご連絡ください。ツイッターに直接メッセージを送っていただいてもかまいません。

